

おおむた自慢



1/21 (日)「ダンスチャレンジおおむた」に27チームが参加

大牟田市内にはたくさんのダンススタジオがあり、高校ではダンス部等の活動が盛んです。

2012年より、保健体育の必修科目としてダンスが組み込まれるようになりました。

ダンスは、子供たちの表現力や想像力、コミュニケーション能力が高められるとともに、子供たちが大きく活躍、成長する機会となるなど、人づくり・まちづくりにおいても重要な文化の一つと言えます。

1/21には、大牟田市わくわくシティ基金事業の一つとして、ダンスによる若者育成事業実行委員会の主催による「ダンスチャレンジおおむた」が文化会館で行われ、ワークショップ参加者による発表、高校生ダンスグループのステージ、ダンスコンテストがありました。当日は高校生がボランティアスタッフとしてイベントの裏方も体験するなどの取組も行われました。



小・中学生 & 高校生スペシャルダンス

ありあけ新世高等学校ダンス部、明光学園中・高等学校ダンス部の生徒が講師となり、ダンス経験のない小・中学生に約2か月間レッスンをしました。当日は、小学生19名がレッスンの成果を発表しました。

高校生グループのステージ発表

ありあけ新世高等学校ダンス部、明光学園中・高等学校ダンス部、誠修高等学校ダンスグループによる、それぞれの個性を表現したダンスステージが行われました。

ダンスコンテスト

市内外から参加を募り、小学生部門に19チーム、中・高生部門に8チームがエントリー、審査員にはプロのダンサーを招き、ダンスコンテストが行われました。遠く山口県や、北九州市、福津市、福岡市、糸島市からもエントリーがあるなど、ダンスによる交流人口の増加にも寄与することとなりました。

「大牟田市わくわくシティ基金事業」とは・・・

平成元年度の「ふるさと創生事業」により交付された1億円を活用して、わくわくシティ基金を設置し、子どもたちにスポーツ・文化芸術の楽しさを通じて青少年の人材育成を図るために実施されている事業。毎年度、公募し補助金を交付している。これまでに、子どもを対象に芸術鑑賞のイベント、スポーツ競技の観戦、トップアスリートによる実技指導、有名アーティストを招聘した子ども向けの演奏会やトークショーなどの事業を実施している。

大牟田から全国へ
全国大会で3位！

市内のsproutダンススタジオに通う中学生3人組のダンスチーム「TABI(タビ)」が令和5年12月に東京で行われた第7回日本リズムダンス選手権全国大会で3位に入賞。

メンバーは、岩木 紗良さん(宅峰中3年)、東 夢桜さん(田隈中2年)、又田 天花さん(みやま市立高田中3年)の3人で、ダンス歴は10年以上。小さい頃からずっと一緒に練習してきた3人は仲良しで、インタビュー中の息もぴったりでした。

「全国から勝ち進んだチームとの戦いは緊張したけど、同年代のレベルの高いパフォーマンスを生で見ることができたので、これからまた自身のスキルを高めていきたい。」と抱負を語りました。3年生の2人は高校受験を目前にし、受験勉強に集中しているそうですが、高校生になってもダンスを続けたいと笑顔で話してくれました。

編集後記

令和5年12月議会は、市長2期目最初の議会ということもあり、市長公約に掲げられた政治姿勢を問う質疑が中心でした。次の議会は、それを具体化する予算の審議が、予算特別委員会で行われます。能登半島の地震災害を受け、災害に強いまちづくりも大きな課題です。議会としても積極的に取り組んでいきます。(K)

編集 広報広聴委員会広報部会

【委員長】大野哲也 【副委員長】北岡あや

【委員】光田茂 山口雅夫 櫻井ちはる

発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地

TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880

E-mail e-gikaijimu01@city.oomuta.fukuoka.jp

印刷 株式会社 江崎印刷所